E-2119

研究機関：広島大学

研究課題名	人工知能による矯正歯科診断補助法の開発
研究責任者名	広島大学大学院医系科学研究科歯科矯正学　教授　谷本　幸太郎
研究期間	2020年7月22日(倫理委員会承認後)～　2027　年　3　月31日

対象者

2017年4月から2026年3月の間に、広島大学病院矯正歯科で矯正歯科治療または顎関節症の治療を受けられ、頭部X線規格写真、顔面写真または頭部MRIを撮影した患者さん。

意義・目的

矯正歯科治療では、画像を用いた正確な診断が非常に重要です。特に、頭部X線規格写真、顔面

[redacted]

写真および頭部MRI画像からは、治療計画を立案するうえで欠かせない情報を得ることができます。今回、人工知能により、歯科医師がこれらの画像を使用して行う診断を補助するためのシステムを構築するため、この研究を計画しました。

方法

本研究は，診療録（カルテ）情報を調査して行います。

カルテから使用する内容は生年月、性別、主訴、診断結果、頭部X線規格写真、顔面写真および頭部MRI画像、撮影日時です。（個人を特定可能な情報は解析に用いません）

共同研究機関